

広報ねむろ

4 2022
April

今月の表紙

花咲小 現校舎最後の卒業式

花咲小学校で現在の校舎で最後となる卒業式が行われました。花咲小学校は創立144年。現校舎は昭和51年に建てられ、以来、半世紀近く子どもたちを見守ってきましたが、耐震性の問題などにより本年4月から旧啓雲中学校校舎へ引っ越しします。式は新型コロナ対策のため合唱などは行わず、時間を短縮して実施。花咲小伝統の『卒業式の歌』の演奏に送り出され、卒業生28名は希望を胸に学び舎を巣立ちました。

令和4年度市政方針

はじめに

遠い中国のことだと思っていた、新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に国内でも広がり、その闘いが始まってから3年目を迎えます。

感染症により亡くなられた方々と、ご家族の皆様にご心からお悔やみを申し上げますとともに、厳しい闘病生活や自宅待機を余儀なくされている方々にお見舞いを申し上げます。

また、長期にわたる対応となつている中、献身的に立ち向かって頂いている医療関係者の皆様にご敬意と感謝を申し上げます。

本年度の最優先課題は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の再開への対応であります。この度のコロナ禍、人々が否が応でも、生活スタイルの見直しを迫られており、これまで人間社会が目指してきた、社会経済の在り方が根本から問い直されているとの指摘があります。

このことは、社会のデジタル化を急速に進行させることとなり、また、「SD



根室市長 石垣 雅敏

G5（持続可能な開発目標）の達成に欠かすことのできない「カーボンニュートラル（脱炭素化）」の取組み、「ソサエティ5.0（超スマート社会）」の実現であり、これら「ニューノーマル（新しい生活様式）」の本質は危機を好機に変えることだと考えます。

事態を受入れ、柔軟な発想の中から、ふるさと根室のポテンシャルを活かしたまちづくりに向け、市民皆様と共に、また、産学官金等の皆様と力を合わせ、可能性を探る発想、失敗を恐れないう行動踏み込む勇気をもって、市政運営に全力を尽くしてまいります。

根室市における新型コロナウイルス新規陽性者は、本年1月以降急増したものの、現在、第6波の出口へと徐々に歩み始めており、引き続き、感染拡大を防止し、市民生活の不安解消と早期の収束に努めてまいります。

重点施策

01 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

ワクチン接種 新型コロナウイルス対策の第一は、ワクチン接種であります。

本年度も、医師会や市立根室病院など医療関係者の方々の協力を得ながら、迅速にワクチン接種を進めてまいります。ワクチンの三回目接種については、

昨年12月以降、医療従事者の方々から接種を始め、先般、当初の計画より3週間倒しし、65歳以上の高齢者接種を開始いたしました。

64歳以下の一般接種についても、4月8日までの期間で接種を終える見通しであり、今後もワクチン接種の円滑な実施に努めてまいります。

保健・医療・福祉の提供体制 第二は、保健・医療・福祉の提供体制であります。

抗原定性検査キットの配布を通じ、医療・福祉施設等における集団感染の未然防止を図るとともに、衛生用品の配備等を通じて、幼稚園・保育所・学校施設等における感染症対策の一層の強化を図ってまいります。

感染可能性の連絡を受けた方々に対しても、抗原定性検査キットを配布するなど、市民生活の不安解消に努めます。

生活・暮らしへの支援 第三は、生活・暮らしへの支援であります。

コロナ禍における国保税等の減免への対応を始め、感染症に罹患し外出が制限された方々に対する生活物資の給付を行うほか、コロナ禍で疲弊した子どもへの心理的ケアのためのカウンセリング体制を強化します。

02 社会経済活動の再開と次なる危機への備え

経済回復に向けた事業者への支援 経

済回復に向けては、本年度、消費喚起の取り組みなど事業者向け支援として

総額2億3千万円規模を投じ、集中かつ計画的に対策を講じてまいります。

プレミアム付きの商品券や公共交通乗車券の発行による消費喚起のほか、商店街等活性化への緊急的な支援を行うなど、経済団体である根室商工会議所や交通事業者などと連携し、事業者の取り組みを支援します。

根室市観光協会と連携し、商店等で使用できる宿泊客向けクーポン券を配布するなど、土産品の販売促進対策も含め、観光消費の喚起に取り組みます。

加えて、観光需要の段階的な回復を見据え、本年度、歴史・自然・食などの地域資源を活かした観光PR動画の制作など、コロナ後を見据えたプロモーションの準備を進めます。

長期化への備えと社会変容への対応 この間、多くのイベントや行事等が中止となったほか、教育現場においては、度々、学校閉鎖や学年閉鎖の対策が取られました。

小中学校等におけるGIGAスクール構想の推進や、高校におけるオンライン学習環境の整備等を支援するとともに、本年度、新たに自治体DX推進を見据え、窓口支援や住民票のコンビニ交付等、先行的に行政デジタル化の導入を図るなど、総額1億2千万円規模を投じて、長期化が避けられないコロナ禍における市民生活の利便性と教育環境の向上につなげてまいります。

今後の対応方針 新型コロナウイルスは、変異とともに大きな波の襲来を繰り返し、未だ収束の兆しが見えない厳

しい状況が続いています。
その対策に当たっては、今後とも、市中の感染状況や経済情勢を慎重に見極め、追加的な対策を講じるなど、迅速かつ機動的に対処してまいります。

03 将来にわたり持続可能な産業振興

水産業 水産業の振興に当たっては、沿岸漁業資源の維持・増大に向け、新たな漁場利用と運営体制で再生を目指す「根室沖ホタテガイ漁業」の安定生産体制の構築を支援するなど、「つくり育てる漁業」の取り組みを積極的に推進することはもとより、海洋環境の変化等、漁獲の動向に翻弄されない水産物の安定供給に向けた取り組みとして、本年度、新たに「陸上養殖研究促進支援事業」を創設し、陸上養殖研究にチャレンジし易い環境の整備を図るほか、内水面における増養殖の可能性を探る調査に着手します。

また、赤潮により、甚大な被害を受けたウニ資源の早期回復に向け、栽培漁業研究センターにおいて、新たに放流用の種苗を増産するほか、漁場再生に係る漁業者の活動を国が支援する「環境・生態系保全緊急対策事業」実施に伴う費用負担はもとより、引き続き、漁協等と連携を密にし、ウニ漁業存続のための中長期的な支援を国や道に求めてまいります。

農畜産業 農畜産業の振興に当たっては、「根室市農業経営基盤強化促進基本

構想」を始め、「根室市酪農・肉用牛生産近代化計画」、「根室市農業振興地域整備計画」等に基づき、農協など関係団体と連携を図りながら、健全な発展や優良な農地の確保・保全など、将来にわたり持続可能な農畜産業の構築に向けた取り組みを推進します。

また、根室農畜産業活性化推進協議会において、担い手確保対策、根室農畜産ブランドの確立に向けた取り組みを進めます。

04 千島海溝沿い巨大地震等への対応

この度、国が公表した千島海溝モデルの被害想定においては、道内の死者が最大8万5千人に達する一方で、避難の迅速化や避難施設の整備などの対策を施すことにより、被害を約8割減じるとの推計が示されました。

これを受け、昨年末、岸田総理に対し、千島海溝沿いの巨大地震への対策について要請をしましたが、喫緊の課題である「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震特措法」の改正などを強く求めてまいります。

現在、道において、市町村別の被害想定推計作業が行われており、この結果を注視するとともに、巨大地震・津波を始め、高潮や豪雨、暴風雪などの自然災害を「正しく恐れる」意識の下、市民皆様の生命や財産、暮らしを守るため、防災・減災への取り組みを強化してまいります。

本年度は、津波防災対策を総合的に推進していくために、有識者の知見と地域の声を取り入れながら、新たに、「仮称根室市津波防災地域づくり推進計画」を策定し、ハード・ソフト両面から、多重防御の在り方を整理します。



今年度、建設工事に着工する 災害対応拠点施設となる市役所新庁舎のイメージ図

本年度着工の市役所新庁舎は、災害対応施設として、迅速な応急活動を担う拠点であり令和6年5月の供用開始に向けて、着実な推進を図ってまいります。

05 北方領土問題の解決を見据えた関係諸施策の促進

北方領土を指呼の間に臨む私たち根室市民の願いは、一日も早い北方領土問題の解決と日露平和条約の締結であります。昨年12月、根室管内首長で、岸田総理にお会いした折には、島を追われた元島民の高齢化など、厳しい現状を踏まえた中で、次の世代に先送りしないとの決意が示されましたが、

この度のウクライナを巡る国際情勢がどのような影響を及ぼすかに強い懸念を持つものであります。

今後は、予断を許さない状況が続くと想定されますが、私ども、この時こそ76年間そうであったように、まさに注視はすれど一喜一憂せず、元島民の皆様とともに、返還運動原点の地、そして隣接地域としての責務をしっかりと果たしてまいります。

また、政府には、人道的観点から行われている事業など、これまで積み上げてきた外交交渉の実績を後退させることの無いよう、望むものであります。

北方領土に関連する施設としては唯一の登録有形文化財である「根室国後間海底電線陸揚庫」の現況調査を継続して実施するとともに、その保存と利活用を見据えながら、本年度から、プロモーション活動を展開し、全国に発信します。



昨年10月に国の登録有形文化財に登録された根室国後間海底電線陸揚庫

これらに加え、重要港湾根室港においては、これまでの北方四島との交流事業や共同経済活動の具現化を見据えた「北方四島交流拠点機能」としての根室港区南区整備の在り方について、引き続き、国等との協議を進めてまいります。

令和4年度市政方針

主要施策

01

互いに支え合い
健やかに暮らせるまち

健康づくりの推進 相談や訪問指導等の充実、食生活改善知識の普及・啓発のほか、特定健診等の受診率向上や生活改善、重症化予防の推進を図るなど、市民の健康意識の向上に取り組みます。
地域医療の充実 関連条例に基づき、地域医療体制を守り育てていくという市民意識の醸成・共有を図るとともに、市内で医師や看護師等に従事しようとする方への修学資金貸付制度の利用促進など、将来を見据えた人材の育成・確保に取り組みます。



市民の健康を守る市立根室病院

市立根室病院 病院については、地域センター病院や救急告示病院として、医

療の中心的な役割を担っており、良質な医療提供体制の確保・充実のため、道内外の大学や関係機関等と連携・協力し、医師、医療人材の確保に努めます。病院新築から9年の経緯と、ウィズコロナ時代を考慮した、医療の在り方を念頭に、さらなる市民サービスの向上や医療従事者のより働きやすい環境整備に向けた改善対策について検討するなど、市民に愛され信頼される病院として、持続可能な病院経営を目指し、病院長とともに体制充実や経営改善に取り組みます。

子育て支援の充実 「仮称」子育て世代包括支援センター」を設置するとともに、育児の相互援助を推進する「ファミリーサポート事業」を開始します。また、出産祝金の支給に加え、本年度新たに「0歳児おむつ無償化」の取り組みとしてクーポン券を支給し、子育て世代に対する経済的負担を軽減します。

産後ケア事業については、出産後の育児不安の軽減等を目的とし、本年度、宿泊型・デイケア型に対する費用の一部助成制度を創設します。



0歳児を持つ家庭に
毎月7,500円分支給する
「おむつクーポン」

児童保育の充実 修学資金貸付制度による幼稚園教諭や保育士などの人材確保に努めるほか、引き続き、保育所等の副食費無償化等の支援策を講じてまいります。

高齢者介護・福祉の充実 第1・第2老人福祉センターの改修と老朽化を見据えた今後の在り方の検討を始め、各種生活支援サービスの提供や介護予防施策を推進し、一人暮らしの高齢者や認知症高齢者の見守りなど、「根室市版地域包括ケアシステム」を着実に推進してまいります。

介護サービスの担い手対策 資格取得の助成拡充に加え、就労を希望する潜在的な人材の掘り起こしや、介護の魅力発信、経験年数に応じた介護職への奨励金支給など、根室市介護サービス事業者対策協議会と連携した人材確保の取り組みを進めます。

障がい者や高齢者支援 既存制度で対応が困難な方々に対しては、補聴器などの日常生活用具の給付等を行う「生活支援特別給付事業」を本年度、新たに創設してまいります。

地域福祉の充実 関係機関・団体と連携の上、「仮称」根室市地域福祉計画」を策定し、多様化・複雑化する福祉課題に取り組みます。

生活自立支援 相談支援事業等のほか、生活困窮者自立支援金と併せ、生活

の立て直しにつながる支援を講じます。
子どもの貧困対策 「未来応援学習サポート事業」による学習支援を継続するなど、切れ目のない支援を進めます。

02

安全・安心に
暮らせる都市基盤の
充実したまち

消防・救急 本年度、花咲港消防分遣所の高台移転調査に着手するほか、耐震性防火水槽を新設するなど、消防力強化を図るとともに、救急車両の更新や救急救命士の養成など、救急活動の高度化に取り組みます。

地域の安全対策 高齢者における運転免許更新時特別講習の実施など、新たな制度創設を通じて、交通事故のない社会を目指すとともに、関係機関等と緊密な連携、協力の下、犯罪のない明るい社会の実現に努めます。

上下水道 老朽化する水道施設の計画的な更新や耐震化を推進するとともに、下水道未接続世帯への普及促進に努めます。

生活環境施設 経年劣化が進むじん芥焼却場の適正な施設整備に努めるとともに、廃棄物処理施設（仮称）新・根室市じん芥焼却場」の整備に向け、基本設計に着手します。新・じん芥焼却場の整備に当たっては、本年度、新

たに（仮称）根室市廃棄物処理施設建設基金（1億円）を造成し、計画的な積み増しに努めてまいります。

市営住宅 「光洋団地建替整備事業」の後期計画として、昨年度に引き続き、13号棟の新築工事を実施するとともに、宝林団地および望洋団地の長寿命化改善工事を推進します。

公園整備 開館1年目の子ども向け屋内遊戯施設「ふるさと遊びの広場（わんぱーく）」において、利用者の増加が見込まれることから、子どもたちの安全確保に努めるほか、運動公園内の老朽化した園路やテニスコートを更新します。



昨年12月にオープンした
子育て世代待望の施設
「ふるさと遊びの広場 わんぱーく」

地域交通 「（仮称）根室市生活交通基本計画」を策定し、バス路線や鉄道網など、持続可能な公共交通の維持・確保につなげてまいります。

広域交通網の整備 先般着工された「尾幌・糸魚沢道路」の整備促進を始め、「釧路町別保・厚岸町尾幌間」の計画段階評価の早期着手を国等に対し強く

要請してまいります。

道路・河川の整備 西浜町団地13号線と望洋団地2号線の舗装新設、琴平1号線の測量調査、第1オキネツ川の河川改修に着手します。

重要港湾根室港 「農水産物輸出促進計画に係る連携水揚港湾」として、引き続き、国直轄事業である花咲港区屋根付型岸壁の改良整備を推進するとともに、根室港区においては、沿岸漁業振興を支える生産機能の更なる向上として、海岸町物揚場等の市主体事業への補助採択や、国直轄事業としての北地区船揚場の改良整備などを、国に対し強く要請してまいります。

地域情報化 国が進める5Gの実装や、自治体DXの推進など、新たな技術の情報収集や利活用を検討するとともに、行政手続きのオンライン化・スマート化など、ICT技術を活用して市民サービスの向上を図ります。

03 個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち

教育施策の展開 幼稚園、保育所から小中学校等、そして高校まで、それぞれの発達段階において、家庭や学校、地域と連携し、必要な支援策を講じてまいります。

また、市民一人ひとりが生涯を通じて学び、活躍できる多様な機会を提供し、文化・スポーツの振興に努めます。**義務教育** 学校給食費の無償化を継続するとともに、喫緊の課題として、本年度、学校給食の在り方に関する調査に着手し、老朽化する施設の対応も含め、その方向性を示してまいります。加えて、本年度から、落石地区の併置校化に向けた学校施設の整備を進めます。

また、高校での一人一台のパソコン配備、資格取得支援とともに、地域をより深く学ぶ探究学習の支援を進め、まちづくりを担う人材を育てまいります。特別支援学校については、望ましい教育環境として必要不可欠なものであり、教育委員会と連携し、その在り方について調査・研究を進めます。

社会教育 郷土の作曲家を讃え、「飯田三郎生誕百年記念事業」を実施するとともに、日本遺産の魅力発信や、チャシ跡、歯舞湿原など文化財の保全に努めます。また、青少年相談室の機能強化を図るほか、芸術等の発表・鑑賞機会の充実を始め、文化・スポーツ活動に挑戦する子どもたちへの支援や、読書活動の普及促進を図ります。

総合体育館の整備 教育委員会策定の基本方針に基づき、今後の基本構想に向けた調査を進めてまいります。

これら教育行政の充実に向けた各種施策展開に当たっては、根室市総合教育会議における情報共有や協議など、教育委員会との連携を密に取り進めてまいります。

04 自然と共生し優れた環境を未来へつなぐまち

環境保全の推進 SDGsの達成に欠かすことのできない、カーボンニュートラルの取り組みなども念頭に「（仮称）根室市地球温暖化対策推進実行計画推進本部」を設置の上、温室効果ガスの排出抑制・削減に向けた取り組みについて検討してまいります。

再生可能エネルギーの活用促進 エネルギージョンに基づき、省エネ型ライフスタイルの定着促進など、環境に配慮したまちづくりに努めます。

自然保護の推進 野付風蓮道立自然公園の魅力を広く発信するなど、啓蒙活動を推進するとともに、一部で利用制限中の春国代自然散策路の復旧を進め、自然資源の賢明な利用を促進してまいります。

有害鳥獣対策 駆除体制の整備・強化を図るとともに、産業被害及び住民生活被害、環境被害の低減に向けた取り組みを進めます。

令和4年度市政方針

05

地域資源を活かし活力と躍動感に満ちたまち

水産業 水産業においては、最重要課題である漁業生産量の維持・増大に向け、改正漁業法の理念である水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を促進し、国や道を始め、4漁協・関係団体などと連携を図り、「第2期浜の活力再生プラン」の着実な推進を支援するなど、安定かつ持続可能な水産業の構築に取り組みます。

漁業の担い手対策 漁業研修費の助成に加え、ねむろの未来を拓く漁業対策協議会による資格取得費の助成、更には、漁協青年部連絡協議会と連携した資質向上に取り組みます。

沿岸漁業の振興 「根室市沿岸漁業振興計画」に基づき、安定した漁業生産体制の確立に向け、種苗放流や移殖事業、ヒトデ駆除等を推進するとともに、環境・生態系の保全に向けた藻場や干潟等の保全、産学官連携によるヤナギダコの産卵・ふ化放流試験の拡充など、沿岸漁業資源利活用ビジョンの実現に向けた取り組みを着実に推進します。

国際漁業対策 ロシアを始め、各国の漁業動向を注視するとともに、対口漁業外交による権益の確保と、北太平洋

公海におけるサンマ等の適切な資源管理の早期実現に向け、国等に対し、引き続き、強く要請してまいります。

水産食品製造業の振興 産学官連携による水産食品の研究開発や沿岸漁業資源の高付加価値化に関する研究開発等を継続するほか、「地域水産加工業生産基盤強化支援事業」による生産力向上販路拡大、価格競争力の強化に資する生産機器の導入支援に加え、HACC P制度に対応した衛生管理体制の充実・強化、さらには、外来漁船誘致による加工原料の安定確保に努め、事業者の持続的成長を促進してまいります。

水産物の販路拡大 「ねむろ水産物普及推進協議会」を主体とし、全国屈指の「水産都市・根室」の新鮮で安全・安心な水産物を広く全国にPRし、消費地である首都圏の大学の学食や企業の社員食堂などへの売り込みを積極的に展開するほか、学校給食に地場の魚介類を提供する魚食普及や、根室産水産物の認知度向上と普及宣伝などの取り組みを積極的に展開し、「産地根室」ブランドの確立を目指してまいります。

産学官連携の促進 東海大学との新たな相互協力協定に基づき、海洋調査研修船「望星丸」を招致し、相互協力協定10周年記念事業を開催するほか、東海大学生を対象としたインターンシップ、高校生を対象とした大学体験、水

産業を活かした地域振興など、更なる関係性の構築に努めます。

農業の振興 農地の保持と適正な管理を促進し、農村の持つ多面的機能の発揮に努めるとともに、生乳生産量や収益性の向上を図るための草地改良や畜産クラスター事業による施設整備を促進し、安定した農業経営基盤の構築を進めます。

林業の振興 森林環境譲与税の活用に向けた基本方針に基づき、森林整備の推進、人材育成・担い手確保、普及啓発、実施体制の整備など、適切な森林の整備を推進します。

商工業の振興 労働力不足からの人材確保対策や、新規事業の創出を促進する創業等支援など、引き続き、産業の活性化および振興を図るための取り組みを進めてまいります。

また、外国人技能実習生等の出入りに係る費用の事業者負担が大きくなっていることから、負担軽減に取り組みます。

企業誘致 地域における新たな産業創出や雇用安定化の実現につながるよう、対象企業との協議を継続し、市独自の補助制度の創設や税制面の優遇措置などの検討に取り組みます。

観光振興 旅行商品を造成した旅行事業者や、野鳥観光の一翼を担う観光クルーズ船の運航に対する補助を行い、

マイクロツーリズムも意識した観光客の誘客促進につなげるほか、観光地の衛生施設の改修を進め、観光客の受入環境整備に取り組み、認知度向上と誘客促進に努めます。

移住交流 都市部への情報発信を強化し、地域おこし協力隊制度も活用しながら、受け入れを促進します。

ふるさと納税の推進 本年度、寄附金活用を考える「ふるさと納税全国サミット」を開催するとともに、制度を最大限に活かし、根室応援団の裾野の拡大や、交流人口、関係人口の創出につなげてまいります。



ふるさと納税制度の健全な発展や寄付金の活用を学ぶ「ふるさと納税全国サミット」(平成29年の様子)

06

北方領土の復帰を
目指すまち

返還要求運動の推進 一日も早い北方領土の復帰を実現するためにも、政府の外交交渉を後押しする返還要求運動

むすびに

根室の地に立った開拓判官・松本十郎は、開拓、病院、産業、学校、刑務所まで、まさに命を懸けて、今日の根室の礎を築かれました。

医療で言えば、新型コロナウイルスが猛威を振るう激動の中で、開院150年の歴史の、市立根室病院に脈々と受け継がれ、市民の健康増進に大きな役割を果たしています。

開拓とは、「田畑や海を開くだけではなく、事業を起すだけでなく、人の心を根付かせることこそ、その基礎である」

十郎は、開拓理念について、このように述べています。

「市民誰もが住み慣れた根室で生き生きと暮らす。」

これこそ、まちづくりの礎であるとの教示であります。

「温故拓新」。改めて、市民皆様と根室市の将来都市像を、共に考え、共に描き、共有したいと思えます。

笑顔の絶えない「故郷・根室」を築き、子どもたちに、希望を添えて引き継いでいくことが、今を生かされている私たちに課せられた責務であります。

今後も、その先頭に立ち、誇りに思えるまちづくりに誠心誠意、取り組んでまいりますので、市民皆様のご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。



令和4年度
市政方針より

北方四島交流事業等の再開 国や道、関係団体への要望を継続するとともに、「四島の玄関口」としての役割をしっかりと果たしてまいります。

隣接地域振興対策 この度のウクライナ問題を踏まえ、元島民や隣接地域への国内対策が増々重要との認識に立ち、運動を先細りさせないための返還要求運動後継者の育成につながる施策に取り組むとともに、元島民に対する、



2年連続で無観客・オンライン配信により開催した「北方領土の日」根室管内住民大会

を強力に推進していくことが最も重要であり、コロナ禍に対応した啓発事業を展開し、国民に広くこの問題を知っていただくための施策に取り組めます。

07

市民協働の推進と開かれた行政運営

手厚い援護対策や強力な地域活性化対策について要請してまいります。さらに、昨年7月に設置した「北方領土対策に関する専門家会議」において、北方領土問題の長期化により、根室市が背負ってきた課題等について、引き続き、調査・研究を行い、具体的な対応策を検討してまいります。

地域コミュニティ活動の支援 コミュニティ活動は、町会を核とした地域福祉や環境保全、防災対策など、協働のまちづくりを推進する上で不可欠であり、その活性化に向け、町会連合会と連携し、町会への活動支援や加入促進に努めてまいります。

また、「コミュニティ活動の拠点となる」(仮称)「花咲港・厚床ふるさと館」の整備に向けては、本年度、花咲港地



今年度、移転新築する「(仮称)花咲港ふるさと館」のイメージ図

区において会館の移転新築に着手するとともに、厚床地区において会館整備に向けた具体的な協議を進めます。

姉妹都市交流 これまで富山県黒部市と築き上げてきた市民交流の充実に努めるとともに、国際姉妹都市・アラスカ州シトカ市へ関係者等を派遣し、今後の在り方に関して調査・研究を進めます。

行政運営 「第9期根室市総合計画」ならびに「第2期根室市創生総合戦略」を着実に推進していくためには、体力ある

市政運営はもとより、少子高齢といった社会構造やデジタル技術の進展など、時代や市民ニーズの変化に対応しうる市役所の実現が求められています。

そのため、第6次行政改革を推進し、わかりやすく迅速な情報発信や伝達手段の多重化など、広報広聴活動の強化はもとより、デジタル庁への職員派遣など、職員のデジタルリテラシーの向上や、自主財源の確保など、持続可能な財政運営の確立に努めます。

ICTを活用した事務の効率化に向け、文書管理のデジタル化に向けた環境を整備するほか、窓口支援システムや住民票等のコンビニ交付を導入し、市民が申請書を書く手間をなくすなど、「書かない窓口」を実現します。



市政方針の全文はコチラから
(市HPリンク)

令和4年度教育行政方針

主要施策の展開

01 持続可能な社会の創り手を育てる 学校教育の充実

〇 学力向上に向け、校長・教頭・教諭の代表と教育委員会で組織する「学力向上プロジェクト推進会議」を継続開催し、学力先進地視察等による授業改善の提言を全校で実践するとともに、道教育委員会の委託事業などを積極的に取り入れた授業改善により、指導方法をさらに工夫・充実させ、市全体の学力向上につなげてまいります。

〇 国や北海道からの教員加配に加え、市街地地区中学校への市独自加配や学力向上等補助教員の確保に努め、個に応じたきめ細かな学習指導を進めてまいります。

〇 新入学児童の小学校生活の円滑なスタートを図るため「スタートカリキュラム」を全小学校で実施するとともに、「子育てファイルりんくす・ねむろ」を活用

した効果的な引継ぎなど、幼稚園・保育所と小学校との連携を進めてまいります。

〇 昨年度新たに市内教職員による研修組織として発足した「根室市学校連携教育研究会」を継続し、幼保小中高の連携を強化することにより、市全体の教育課題解決に向けた取組の充実を図ってまいります。

〇 市内唯一の高校である根室高校には「北海道根室高等学校教育振興会」を通じて、高校生へのパソコン貸与や資格取得の支援、教員の研修事業の連携等に加え、高校で新年度から実施される新学習指導要領の「総合的な探究の時間」で展開される地域巡検や外部講師活用等の教育活動への支援を拡充してまいります。

〇 特別な支援を必要とする児童生徒の学習活動への支援については、引き続き特別支援教育支援員や介助業務員を配置するとともに、放課後教室等指導員による学習サポートを継続し、早期支援の充実を図ります。

〇 花咲港小学校校舎への道立特別支援学校の分校・分教室誘致に向け、北海道教育委員会と協議を進めるとともに、インクルーシブ教育を主とする包括的な教育スタイルの学校について調査・研究を進めてまいります。

〇 GIGAスクール構想により全児童生徒及び教員に配備したタブレット端末を最大限に活用した授業改善、対面指導とICTによるオンライン教育を組み合わせたハイブリット型の新たな教育実践を進化させるため、教員の活用能力の向上

や子どもたちのネットモラル教育、ICT機器の更新等について教員研修の充実を図り、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて取り組んでまいります。

〇 タブレット端末を活用し、不登校等の児童生徒に対する学びの保障に努めるなど、きめ細かな支援や対応を図ってまいります。

〇 道徳科を要として、子どもたちが自らの生き方を主体的に考え、行動し、自立した社会人として成長していくための基礎となる道徳性の涵養に努めてまいります。

〇 子どもたちがいじめについて考え、行動する力を育むため、根室高校とも連携しながら、小中学校等の児童生徒代表が参加する「子ども会議」を開催し、望ましい人間関係の形成に努めてまいります。

〇 長引くコロナ禍で制限された生活に起因する子どもたちの対人関係のトラブルやいじめ問題などに迅速に対応するため、市独自のカウンセリング体制の整備を図ってまいります。

〇 ジェンダー平等への理解を促し、一人ひとりの児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し合える教育を進めてまいります。

〇 「生活リズムチェックシート」を活用して、各家庭でゲーム機や携帯などの電源を切る時間を決める「スイッチオフ22」等の活動を全市的に展開し、子どもたちがトラブルの被害者や加害者にならないよう、ネット利用に関する家庭のルールづくりを促進してまいります。

02 社会構造の変化の中で持続 的で魅力ある学校教育を 実現する教育環境の充実

〇 コロナ禍で家庭で過ごす時間が長くなったことにより子どもたちの体力低下がみられることから、感染対策に配慮しながら、スポーツや遊びを通じた体力向上機会の創出に取り組んでまいります。

〇 北方領土返還要求運動原点の地として、北方領土に対する教育をより一層推進するとともに、自然、歴史、産業など、地域のもつ魅力や特性について学ぶ機会の拡充に努め、郷土ねむろを愛する教育を実践してまいります。

〇 防災教育については、市長部局や地域と連携し、子どもたちが自らを守るために必要となる知識や能力等が身に付くよう、一層の充実に向けてまいります。



教育長 波岸 克泰

〇 市内唯一の高校である根室高校には「北海道根室高等学校教育振興会」を通じて、高校生へのパソコン貸与や資格取得の支援、教員の研修事業の連携等に加え、高校で新年度から実施される新学習指導要領の「総合的な探究の時間」で展開される地域巡検や外部講師活用等の教育活動への支援を拡充してまいります。

〇 特別な支援を必要とする児童生徒の学習活動への支援については、引き続き特別支援教育支援員や介助業務員を配置するとともに、放課後教室等指導員による学習サポートを継続し、早期支援の充実を図ります。

〇 花咲港小学校校舎への道立特別支援学校の分校・分教室誘致に向け、北海道教育委員会と協議を進めるとともに、インクルーシブ教育を主とする包括的な教育スタイルの学校について調査・研究を進めてまいります。

〇 GIGAスクール構想により全児童生徒及び教員に配備したタブレット端末を最大限に活用した授業改善、対面指導とICTによるオンライン教育を組み合わせたハイブリット型の新たな教育実践を進化させるため、教員の活用能力の向上

や子どもたちのネットモラル教育、ICT機器の更新等について教員研修の充実を図り、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて取り組んでまいります。

〇 タブレット端末を活用し、不登校等の児童生徒に対する学びの保障に努めるなど、きめ細かな支援や対応を図ってまいります。

〇 道徳科を要として、子どもたちが自らの生き方を主体的に考え、行動し、自立した社会人として成長していくための基礎となる道徳性の涵養に努めてまいります。

〇 子どもたちがいじめについて考え、行動する力を育むため、根室高校とも連携しながら、小中学校等の児童生徒代表が参加する「子ども会議」を開催し、望ましい人間関係の形成に努めてまいります。

〇 長引くコロナ禍で制限された生活に起因する子どもたちの対人関係のトラブルやいじめ問題などに迅速に対応するため、市独自のカウンセリング体制の整備を図ってまいります。

〇 ジェンダー平等への理解を促し、一人ひとりの児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し合える教育を進めてまいります。

〇 「生活リズムチェックシート」を活用して、各家庭でゲーム機や携帯などの電源を切る時間を決める「スイッチオフ22」等の活動を全市的に展開し、子どもたちがトラブルの被害者や加害者にならないよう、ネット利用に関する家庭のルールづくりを促進してまいります。

〇 落石地区の小中学校併置校化に向け、未耐震の課題を解消してまいります。

〇 子どもたちの学校生活にかかわりの深い施設の重点的な改修に加え、学校体育館のバスケットゴールや照明器具など吊物の落下防止対策を進め、安心・安全に学ぶことのできる学校環境の整備に取り組んでまいります。

〇 学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」を全ての小中学校等に導入するため、本制度に造詣の深いコミュニティ・スクールアドバイザーを委嘱し、円滑な導

ヒグマに 注意!

山菜採りのシーズンとなり、人が野生動物の暮らす野山に入る機会が増える季節となりました。野山に出掛ける際は、家族や知人などに行き先を知らせておきましょう。

また、ヒグマの目撃地区への立ち入りはできるだけ避け、ヒグマ対策を心掛けるなど、十分に気を付けてください。

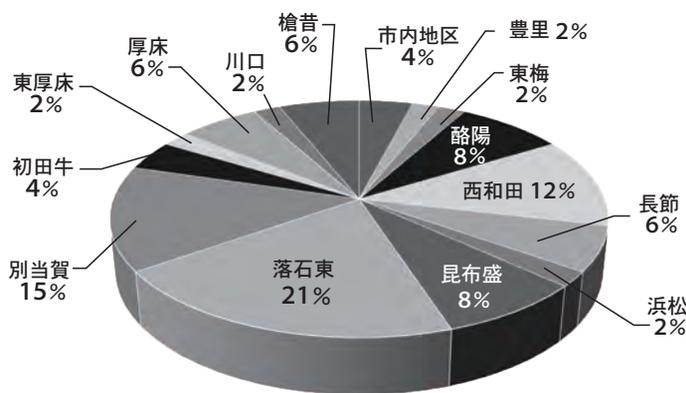
春のヒグマ注意特別期間 4月1日～5月31日

ヒグマに遭遇しないために

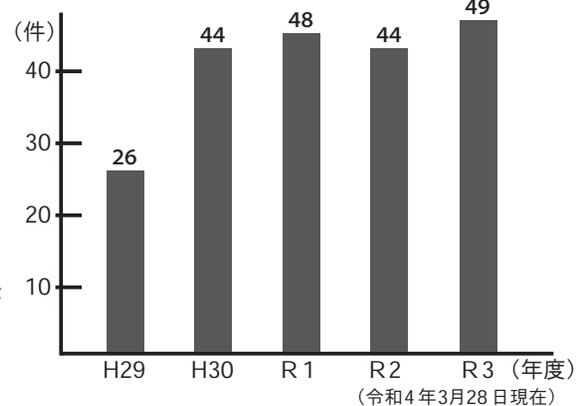
- ① ヒグマの出没状況などについて、事前に情報収集する
- ② できるだけ一人で野山に入らず、複数人で行動する
- ③ 野山では鈴やラジオを携帯し、音を出しながら歩く
- ④ ヒグマの生息域では、薄暗いときには行動しないようにする
- ⑤ 糞や足跡などの痕跡がないかヒグマの存在を意識し、痕跡を見つけたら引き返す
- ⑥ ゴミ出しのルールを守り、放置しない



地区別
ヒグマ目撃件数(令和3年度)



年度別
ヒグマ目撃件数



近年、特に増えています

お墓参りをする際のお願い



墓地にお供え物を置いたままにすると、それを食べたヒグマが居ついてしまう危険があります。墓地へのお供え物は必ずお持ち帰りください。

ヒグマを目撃したらすぐにご連絡ください!!

市農林課 (23) 6111 番 (内線 2266・2267) / 根室警察署 (24) 0110 番

環境衛生担当からのお知らせ

問合せ先
市市民環境課環境衛生担当
☎(23)6111番 内線2127

「3R」を日常の生活に取り入れてみませんか？

3Rとは Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の3つのRの総称です。日々の生活の中で3つのRに取り組むことで、ごみを限りなく少なくし、ごみの焼却や埋立処分による環境への負荷を極力減らすことと、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会をつくっていきましょう。



Reduce ごみの発生抑制

- ・エコバッグを持って無駄な包装は断る。
- ・詰め替え用商品や簡易包装の製品を選ぶ。

Reuse 製品の再利用

- ・不要になったものは捨てずに、必要な人に譲る。
- ・壊れたものは、修理して使う。

Recycle ごみの再資源化

- ・資源ごみの分別排出や、町内会等の廃品回収を活用する。
- ・リサイクル製品を積極的に利用する。

ボランティア清掃活動 支援事業を実施します

市ではポイ捨てごみを減らし、地域の美化・環境整備を推進していくため、個人や団体・事業所等で行うボランティア清掃活動を支援します。

支援内容

- ・集めたごみは市で回収に伺います。
- ・ボランティア清掃で使用するごみ袋を交付します。
- ・火ばさみ・飛散防止ネットを無償で貸し出します。

集めたごみの回収や清掃活動の際に必要な道具の心配はございません。環境にやさしい綺麗な根室の街並みを維持していくために、ボランティア清掃活動に参加してみませんか。

ごみの回収や道具の交付・貸し出しを受けるには、申請が必要になります。詳しくは市役所までお願いします。

令和4年度月曜祝日の 可燃ごみ収集について

次の祝日(月曜日)は、燃やせるごみのみ収集します。

令和4年	7月18日	(海の日)
令和4年	9月19日	(敬老の日)
令和4年	10月10日	(スポーツの日)
令和5年	1月9日	(成人の日)

※資源ごみは翌週の同じ曜日に収集します。

※上記の日は可燃ごみ収集のみです。じん芥焼却場へ直接ごみを搬入することは出来ません。

不法投棄監視中

市では、快適で潤いのある都市環境づくりを目的として「根室市ポイ捨て等防止条例」を制定し、市の責任・市民の責任・事業者の義務を定めております。

市ではこれまでポイ捨て禁止看板の設置などの対応をしておりますが、路上のポイ捨てごみや、悪質な不法投棄に関する連絡が後を絶ちません。

国の法律でもポイ捨て・不法投棄の禁止について明記されており、厳しい罰則も定められております。

市も引き続きポイ捨て・不法投棄の防止に努めてまいりますので、市民の皆様には、法律及び市条例をご理解いただき、引き続き、美しく住みよいまちづくりにご協力いただきますようお願いいたします。



不法投棄されたペットボトル

生ごみ等のコンポスト容器の 購入助成について

市では、生ごみ等の減量化・堆肥化を目的に、コンポスト容器を購入する方に費用の一部を助成しています。

助成金額

130リットル未満 1,000円
130リットル以上 3,000円
電動式 購入金額の6割(上限3万円)

なお、販売店の指定や予算に限りがありますので、購入前に市役所へご相談ください。

まちの話題

「夢と希望」を与えた健闘を称え

3/26 根室市スポーツ奨励賞表彰式

スポーツで優秀な成績を収めた方の功績を称える根室市スポーツ奨励賞の表彰式が行われました。

今年の受賞者は「近代3種競技」で谷口心優さんと中山晏侍さん、「バドミントン」ペアで清水瑠莉さんと東后紬さんの4人が受賞。

谷口さんは昨年11月に行われた日本選手権大会兼ジュニアオリンピックカップの小学生5・6年生女子の部で第4位の健闘を、中山さんは同大会小学生5・6年生男子の部で見事に優勝を果たしました。また、兄姉の影響でバドミントンをはじめたという清水さんと東后さんは「ユニコーン」というチームを結成し「全国大会出場」を合言葉に練習を重ねた結果が実を結び、初の全国大会出場を果たしました。

式では石垣市長が「皆様の活躍は関わってきた後輩たち、指導者、市民にとって大きな励みになるとともに『夢と希望』を与えてくれた。」と言葉を贈り、受賞者を代表して谷口さんと中山さんは「これからも仲間と一緒に練習し、各々活躍できるよう頑張ります」と今後の誓いを述べていました。



地域防災に43年

3/23 消防庁長官表彰伝達式



市消防団の三宅賢一さんが消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章し、石垣市長から章記が伝達されました。三宅さんは昭和53年入団。以来、43年間にわたり地域防災に貢献されてきました。伝達式で三宅さんは「続けられたことや受章は地域の皆様や団員仲間のおかげ」と感謝を話し、石垣市長は「長年、消防団活動を支えてくれたリーダーであり、今後は地域の一員としての活躍をお願いしたい」と祝福しました。

仲間との交流の思い出大切に

3/16 第21期根室市寿大学卒業式



市内に住む65歳以上の方が様々なテーマについて学ぶ根室市寿大学の卒業式が行われました。今期は新型コロナウイルス感染症の影響による休学で、1年長い3年間の修学期間を終えた40人が卒業証書を受け取りました。学長を務める波岸教育長は「仲間と笑いながらの楽しい学習内容を今後も生かしてほしい」と祝福し、卒業生代表の織田勝二さんは「数多くの学習と体験は『宝』と3年間の思い出を振り返りました。

根室市の 公式LINEをはじめます

3/25
開始

問合せ先 市総務課広報広聴担当 ☎ : 0153 (23)6111番 内線 2213

防災情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報など
根室市役所からのお知らせを配信します。



友だち登録

(ID : @nemurocity)

— 市公式LINEアカウント登録方法 —

01

「LINEアプリ」を開き、
ホーム画面から
友だち追加をタップ



02

「QRコード」
をタップ



03

下記コードを読み込み
「追加」をタップして
ください





インフォメーション



市フェイスブックでは、情報を随時更新しています！
<https://www.facebook.com/nemurocity/>

市民皆様へのお願い

本紙のお知らせは3月29日時点の情報により作成しています。今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、掲載内容が変更となる場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

行事などの中止・延期の変更情報は、市ホームページや新聞などにより随時お知らせします。

「第1回がん検診・特定健康診査」を実施します

令和4年度第1回がん検診・特定健康診査・風しん抗体検査を実施します。
 がん検診は希望する検診のみ

を受診することもできます。なお、喀痰検診は事前予約制になります。

※受診は年度内1回のみです。

【がん検診】

対 40歳以上の市民（前立腺がん検診については50歳以上の男性、エキノコックス症血清検査については16歳以上の方）

料 胃がん検診1,000円、

肺がん検診（X線）300円、

肺がん検診（喀痰）700円、

大腸がん検診500円、前立腺

がん検診2,310円、肝炎ウ

イルス検診500円、エキノ

コックス症血清検査 無料

※免除規定については、お問い合わせください。

定 児童デイサービスセン

ター・各日100名／落石会館・

20名／厚床会館・40名

【特定健康診査】

対 40歳～74歳までの根室市国

民健康保険加入者および社会保

険被扶養者、後期高齢者医療制

度加入者、生活保護受給者

料 無料（ただし、社会保険被

扶養者の方は一部費用負担があ

ります）

【風しん抗体検査】

対 昭和37年4月2日～昭和54

年4月1日生まれの男性

料 無料

※検査には抗体検査のクーポン券が必要です。お持ちでない方は予約時にお申し付けください。

【共通事項】

日・受付時間・場

5月19日（木） 6時～6時30分・

落石会館／8時30分～9時30

分・厚床会館

5月20日（金）～22日（日） 6時30分

～7時／7時15分～7時45分／

8時～8時30分／8時45分～9

時15分／9時30分～10時・児童

デイサービスセンター

申込期間 4月8日（金）～18日（月）

申・問 市保健課健康推進担当

（23）61111番

内 2140・2118

女性セミナー受講者募集

女性の観点・立場からあらゆる課題を取り上げ、生活に役立つ知識などを学習します。

日 4月から翌年3月まで毎月

1回程度、木曜日10時～正午（予定

場 総合文化会館ほか

対 根室市在住の女性の方

料 年額1,000円（教材費

などを除く）

定 50名

募集期間 4月1日（金）より随時

申・問 市総合文化会館

（24）3188番

春の根室市火災予防運動

はしご車搭乗体験

春の根室市火災予防運動にあわせた啓発事業として、はしご車の搭乗体験を行います。

当日は、搭乗体験のほか、消防車・救急車の展示や顔出し写真パネルの設置、啓発グッズの配布などを予定しています。ぜひ、ご来場ください。

とき **4月24日（日）**
9時30分～11時30分

ところ **市消防本部庁舎前**

※車でお越しになる場合は、市役所駐車場をご利用ください。

※災害発生時や気象状況などにより、安全のため中止とする場合があります。

問合せ先 市消防本部 ☎（24）3164番



「あそびの広場」参加親子を募集

遊びを通して親子がともに学び、コミュニケーションを図る場として、また、育児相談・情報交換の場として開催する「あそびの広場」への参加親子を募集します。

日 6月17日（金）から令和5年2月17日（金）まで 10時～11時30分（月1回を予定）

対 平成30年4月2日～令和2年11月生まれのお子さんとその保護者

場 総合文化会館ほか

定 25組（受講申込が5組以下の場合、開催中止になる場合があります）

あり（募集期間 4月5日（火）～5月31日（火）

申・問 市子育て相談所（市役所）

（24）3482番

こどもの日3 days

温水プール無料開放

無料開放

5月3日(火)～5日(木)

9時30分～16時30分

※利用者は水着・水泳帽子・バスタオルを持参してください。

※幼児が利用する場合は、保護者も水着になり、一緒に入ってください。

なお、幼児については、おむつが取れていないと入れません。
また、小中学生・高校生は保護者にはなれません。

トレーニング室について

トレーニング室も同時に無料開放します。

※感染防止対策のため同時利用は2名までとします。

新型コロナウイルスの感染状況によっては中止する場合があります。

問合せ先 温水プール TEL: 22-3543

固定資産縦覧帳簿の縦覧について

令和4年度の土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿について、次のとおり確認できます。
※縦覧とは、自分と他の方の土地・家屋の評価額を比較し、評価額が適正であるか確認することができきる制度です。
縦覧の場所 税務課課税担当(1階15番窓口)
縦覧期間 4月1日(金)～6月6日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

縦覧時間 9時～17時

問 市税務課課税担当

☎ (23) 6111番

内 2154・2155

市営住宅の入居者募集

募集団地 宝林団地、駒場団地、パークタウン明治団地、光洋団地1～7号棟、西浜団地(西浜町4丁目所在のみ)、琴平団地、望洋団地
募集期間 4月7日(木)～14日(木) 9時～17時(土・日曜日を除く)
抽選会 4月15日(金)9時～ 総

合文化会館

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、抽選会の日程を変更することがあります。

※各団地の入居順位を決める抽選を行います。なお、申込者および同居者が暴力団員である場合は入居を認めません。

※入居資格・申請手続きなど、詳しくはお問い合わせください。

申・問 市建築住宅課市営住宅担当

☎ (23) 6111番

内 2295・2296

根室市地域水産加工業生産基盤強化支援補助金の募集

水産加工業の生産基盤強化を図るため、新商品の生産強化や生産性向上等の取り組みに繋がる機器の導入経費を補助します。
申請方法や補助条件などの詳細については、担当までお問い合わせ下さい。
なお、申し込みが予算額に達した時点で募集を終了します。
対 市内で水産食料品製造業を営む事業者
申・問 市水産加工振興センター
☎ (25) 3313番

春の根室市火災予防運動 4月20日(水)～30日(土)

全国統一標語「おうち時間 家族で点検 火の始末」

火災の発生しやすい時季を迎え、消防本部では火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生と財産の損失を防ぐため、春の根室市火災予防運動を実施します。火災は、一人ひとりの心がけで防げます。被害を最小限に食い止めるため、ご家庭で「いのちを守る10のポイント」に注意し、火災を予防しましょう。

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ・コンセントを掃除し、不必要なプラグは抜きましょう。

6つの対策

- ・安全装置の付いたガスこんろを使用しましょう。
- ・住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう。
- ・寝具、衣類やカーテンからの火災を防ぐため、防災製品を使用しましょう。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置しましょう。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、近隣者と協力体制をつくりましょう。
- ・防火・防災訓練などに参加し、地域ぐるみの防火対策を行いましょう。

住宅防火いのちを守る10のポイント

市消防本部 TEL (24) 3164番



春の全市一斉清掃に参加 しましょう

冬の汚れを一掃し、住みよい環境をつくるため「春の全市一斉清掃」を行います。市民多数の参加をお願いします。

日 5月8日(日)7時30分～9時
※雨天の場合は、翌週へ順延、2週連続悪天候の場合は中止とします。

※家庭や事業所などから出されたごみは収集しません。

※実施される団体などは、4月25日(月)までに、実施計画書を提出してください。

問 市民環境課環境衛生担当
☎ (23) 6111番
内 2127～2130

「一般曹候補生・予備自衛官補・一般幹部候補生」を募集

防衛省では、一般曹候補生、予備自衛官補および一般幹部候補生を募集しています。

●一般曹候補生(陸海空自衛隊)
33歳未満/5月21日(土)/陸上自衛隊釧路駐屯地

●予備自衛官補(一般公募)

18歳以上34歳未満/4月16日(土)/陸上自衛隊釧路駐屯地

●予備自衛官補(技能公募)
18歳以上で保有資格等に応じ53歳～55歳未満/4月16日(土)/陸上自衛隊帯広駐屯地

●一般幹部候補生(大卒程度)
22歳以上26歳未満の大学卒または22歳以上28歳未満の大学院修士課程修了者/5月中旬/釧路市内

身分 特別職国家公務員(予備自衛官補は非常勤)

※受付期間および年齢計算期日は種目により異なるためお問い合わせください。

問 自衛隊根室地域事務所
☎ (24) 3651番

電柱にカラスの巣を見つけたときは「ほくでんネットワーク」まで

春から初夏に向けてカラスの巣作りが盛んになり、市街地では電柱にも巣が作られることがあります。巣の材料には、ハンガーや針金などの金属が使われることもあり、この金属が電線に触れると停電の原因となる場合があります。

電柱にカラスの巣を見つけたときは、北海道電力ネットワークまでご連絡ください。

ク(株)までご連絡ください。
問 根室ネットワークセンター
☎ 0120(06)0695番

「道営住宅入居者」を募集

世帯向け一般住宅 花咲団地1号棟3LDK2戸、花咲団地2号棟2LDK2戸、パークタウン明治A棟2LDK1戸、パークタウン明治B棟3LDK1戸
家賃 18,200円～73,900円(入居者の収入によって変動します)

募集案内配布 4月4日(月)～15日(土・日除く)
入居申込受付 4月11日(月)～15日(金)
※インターネットでの申し込みは11日(月)9時～15日(金)17時まで可能となっています。

抽選日 4月21日(木)(予定)
入居可能日 5月中旬(予定)
※1人世帯の募集はありません。
※年度内の入居補欠者の決定は行いません。空き家が発生した場合、あらかじめ募集します。

※入居予定者のいづれかが道営住宅に係わる未納の家賃、駐車場使用料および損害賠償金などがある場合や暴力団員である場合は入居を認めません。

申・問 道営住宅(根室市)指定管理者 渡辺建設工業(株)惣方

☎ (23) 5291番

林野火災予防強調月間 4月21日～5月31日

全国的に降水量が少なく空気が乾燥しているこの時期は、林野火災が発生しやすいです。

原因の多くはゴミ焼却やタバコの不始末など人為的によるもので、山を訪れる方々の予防意

識が大切です。一人ひとりの注意で林野火災を防ぎ、大切な緑を守りましょう。

問 市農林課内「根室市林野火災予防対策協議会」事務局
☎ (23) 6111番
内 2266・2267

市民の声



市ホームページ



このコーナーでは、「市長への手紙」でお寄せいただいた市民の皆さんからのご意見と、そのご意見に対して実際にご回答した内容や、匿名のため残念ながらご回答できなかったご意見に対する市の考えをご紹介します。皆さんが普段感じている疑問の解消や、新たなご意見に関する参考としてご覧ください。また、市ホームページでもご紹介しています。

市民

CO2削減と騒音軽減効果があるEV車普及のため、新たに充電スタンドの設置を行う店舗や企業に補助金の交付を行ってください。

既読
令和3年3月

電気自動車は、気球温暖化問題や騒音問題対策として注目されておりますが、ご意見のありました支援については、国(経済産業省)において行っておりますので、本制度を広く周知するよう努めてまいります。

市長

ヒドリガモ

4 月、春国岱周辺では、「ピューイ、ピューイ」と甲高い声でよく鳴くカモが見られます。この声の主は、ヒドリガモというカモの仲間です。

ヒドリガモは、ずんぐりした体形をしているのが特徴です。オスは、頭が赤褐色、額から頭頂部にかけてはクリーム色をしていて、メスは、全体的に褐色です。



湖上をとぶヒドリガモ。左がメス、右がオス。

好物は、主に植物です。春国岱周辺では、水底にはえるアマモを食べている様子がよく観察されますが、時々、オオハクチョウが採ったアマモのおぼれを食べていることもあります。また、陸上の植物もよく食べるので、牧草地や芝地で歩きながらエサを食べます。

繁殖地は、ロシア北部から北ヨーロッパです。日本には、冬鳥として全国に渡来しますが、根室では春と秋によく見られ、風蓮湖や温根沼などに渡来します。春国岱周辺では、4月～5月と10月～11月になると、1,000羽以上の群れが見られることもあります。

2007年～2016年には、研究者によって渡りの経路が調べられています。福岡県や宮崎県など西日本の6か所の越冬地から、64羽のヒドリガモが衛星追跡されました。その結果、渡りの経路が①日本海を縦断して中国北東部を經由しオホーツク海を縦断する経路、②日本列島を北上してサハリンを經由する経路、③日本列島を北上してカムチャッカ半島に渡る経路の3つがあること判明しました。カラス程の大きさしかないヒドリガモが3,000km以上の長距離を渡ると思うと驚きます。

ヒドリガモにとって春国岱・風蓮湖は、長旅の疲れを癒すことができる場所です。ヒドリガモたちには十分に休んでもらって、繁殖地まで無事に渡って行って欲しいです。

圃 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターTel (25) 3047 番
記事：レンジャー 稲葉一将 ((公財)日本野鳥の会所属)

根室こぼれ話

缶詰会社が22社あった

根室市が誕生する前の昭和30年頃、市内には次に掲げる22の缶詰会社があった。いずみ缶詰、根室缶詰、確水缶詰、歯舞漁協、セブンスター、極東水産、三國水産、福々商会、東洋缶詰、北永缶詰、根室水産、丸三漁業、稲垣缶詰、加隈缶詰、日魯漁業、花咲水産、端谷商店、双洋漁業、振興水産、太平洋缶詰、納札府缶詰、やちだ商店。

この頃の水産加工といえば、もっぱら缶詰製造であった。当時は鮮魚や冷凍での流通が難しかったためだが、何より美味しいタラバガニやサケ・マスが沢山獲れたためでもあった。

しかし、明治時代には、カニ缶詰製造は苦心の連続であった。その一つが、カニ肉が缶詰容器に反応して黒く変色する問題で、生産者はその対策に頭を痛めていた。それを解決したのが確水缶詰の初代経営者確水勝三郎氏で、硫酸紙をもって肉と缶の接触を防ぐことに成功したのだった。

このほかにも様々な工夫を重ねた結果、確水の「㊀」印のカニ缶詰は美味しいと評判になり、海外でも高級品として珍重されるようになった。

昭和32年以降、カニの不漁が続いたことから11社による「日本合同缶詰」が発足したが、この会社の製品にも「㊀」の商標がつけられた。そして現在、「マルユウ」を社名とする会社が、根室唯一の缶詰工場として稼働している。

根室市史編さん員 小坂井 歓厚
圃市図書館 (二三) 五九七四番

子育て支援



健診・健康相談・離乳食教室はねむろポイントカード
行政pt対象事業です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、
健診・相談窓口などが中止等となる場合
があります。ご理解をお願いします。

市役所の健診・健康相談 〇 市保健課健康推進担当 Tel (23)6111 番 (内線2118・2131)			
4カ月児健診	4月26日(火)	12時10分～	会場:児童デイサービスセンター
7カ月児健康相談	4月15日(金)	13時30分～	会場:図書館2階集会室
ファーストバースデイ すくすく健康相談	4月25日(月)	13時00分～	会場:児童デイサービスセンター
1歳6カ月児健診	4月28日(休)	12時15分～	会場:児童デイサービスセンター
3歳児健診	4月27日(水)	12時15分～	会場:児童デイサービスセンター
離乳食教室	※対象者へ個別にご案内します。		—
5歳児相談	—	—	—
子育て相談所「ぶらんこ」 〇 まつもと保育所2階 Tel (24)3482 番			
育児相談	月曜日～金曜日 土曜日	9時～17時 9時～11時30分	電話または直接、子育ての不安や悩みなどの相談を受け付けています。
一時保育 対象年齢:令和3年4月1日までに満1歳になられているお子さん	月曜日～金曜日	8時30分～17時	会場:まつもと保育所 一時的に保育が困難となるお子様をお預かりします。【要予約】
ピヨピヨルーム 5カ月～1歳5カ月までの親子	毎週水曜日	9時40分～11時30分	会場:総合文化会館(幼児室) 遊びを通して交流を深め、子育てについて学びあえる場です。【要予約】 ピヨピヨルーム・ふれあいルームは随時参加者を募集しています。
ふれあいルーム 1歳6カ月～就学前の親子	毎週木曜日	9時40分～11時30分	ミニ講座は中止とさせていただきます。
移動ふれあいルーム 1歳6カ月～就学前の親子	4月21日(休)	10時～11時30分	会場:青少年センター 親子とも上靴を持参してください。
つどいの広場「クルクル」 〇 明治交番横道営住宅1階 Tel (24)9696 番			
つどいの広場「クルクル」 0～3歳までの親子	月曜日～金曜日	10時～11時30分 13時30分～15時 ※新型コロナウイルス対策として、予約制とします。	親子が自由に遊び、交流を深める場です。子育ての不安や悩みなどの相談も受け付けています。 ※初めて利用される方は登録が必要です。
保育所開放 〇 まつもと保育所 Tel (23)5821 番、こまば保育所 Tel (24)3693 番、落石保育所 Tel (27)2518 番			
保育所開放 対象年齢:6カ月～6歳 ※落石保育所は3歳～6歳	4月は中止とします。 5月11日(水)(予定)	10時～11時	会場:まつもと保育所・こまば保育所・落石保育所 保育所を開放し、親子で遊べる場を提供します。希望する保育所にお問い合わせください。

各種相談窓口

●市民相談

会・問 市市民相談室
☎(23)6111番(内線2441)

●消費生活相談

会・問 市消費生活センター
☎(24)9065番

●法律相談【要予約】

無料法律相談

4月22日(金)10時～16時

会 市役所地下和室
問 市市民相談室
☎(23)6111番(内線2441)

釧路弁護士会法律相談

4月14日(木)

14時～17時

会 総合文化会館中会議室

問 釧路弁護士会

☎0154(41)3444番

※有料(一人30分以内・5,000円)

●行政相談

4月6日(水)・20日(水)

13時～15時

会 市役所地下和室

問 総務省行政相談委員

☎伊藤(24)5656番・伊澤(27)2288番

●釧路年金事務所相談【要予約】

4月26日(火)13時～17時

4月27日(水)9時～14時

会 総合文化会館第二講座室

問 釧路年金事務所

☎0154(61)6000番

●お酒でお悩みの方相談

4月15日(金)13時30分～15時30分

会 市役所地下和室

問 市保健課健康推進担当

☎(23)6111番(内線2118・2131)

●健康・栄養・禁煙相談

●不妊・不育・妊娠・出産相談

会・問 市保健課健康推進担当

☎(23)6111番(内線2118・2131)

●教育相談

子ども教育相談 9時～17時

問 市教委青少年相談室

☎(23)2859番

育ちと学びの相談「りんくす」

問 市教委育ちと学びの相談室

☎(23)6111番(内線2416)

●障がい者就業相談【要予約】

4月14日(木)・21日(木)

11時～14時30分

会 (14日)総合文化会館特別会議室

(21日)総合文化会館中会議室

問☎(23)6111番(内線2165・2172)

●女性の健康相談

4月6日(水)10時～16時

問 根室保健所 ☎(23)5161番

●こころの健康相談

●肝炎ウイルス検査・HIV抗体検査・HTLV-1抗体検査

問 根室保健所 ☎(23)5161番

●ことばの相談【要予約】

問 市社会福祉課福祉担当

☎(23)6111番(内線2165)

病院ガイド

市立根室病院 ☎ (24) 3201 番

受付時間	月	火	水	木	金
内科（予約のない方）					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
小児科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00	○				○
外科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00		○			
乳腺外来（乳がん検診）4月14日（休）・28日（休）※要予約					
心臓血管外来 4月19日（火）・26日（火）※要予約					
整形外科 ★リハビリは8時30分～15時までの受付です。					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
膝・リウマチ外来 4月7日（休）・21日（休）					
肩関節外来 4月14日（休）・28日（休）					
産婦人科					
8:30~11:00	○	○	○	○	○
13:30~15:00	○		○		○
眼科 ★原則、予約診療となります。					
8:30~11:00	予約	予約	休診	予約	予約
泌尿器科 ★金曜日は第1・3・5週のみ診療しています。					
8:30~11:00	予約	○	予約	○	○ 第1・3・5週
13:30~15:00	予約				
皮膚科 ★木曜日は10時30分までの受付です。					
8:30~11:00	○	○	○	○ 10:30まで	
13:30~15:00	○	○	○		
※初診の方は現在使用中の内服薬・軟膏（市販薬含む）を必ずご持参ください。					
耳鼻咽喉科					
8:30~11:00	○	○			
13:30~15:00	○	○			
脳神経外科 ★入院治療は取り扱っていません。					
8:30~11:00	○		○		
13:30~15:00	○		○		

	月	火	水	木	金	
★午前は 8:30～11:00、午後は 13:30～15:00 に受け付けています。						
内科専門外来（予約の方）	消化器内科	○	○	○	○ (午前のみ)	
	循環器内科	○	○ (午前のみ)	○ (午前のみ)	○ (午前のみ)	
	呼吸器内科					○
	血液外来	○ (午前のみ)	○ (午後のみ)		○ (午後のみ)	
	不整脈外来					○ 4月8日
小児科予防接種等	未就学児		○ 13:30～14:00		○ 13:30～14:00	
	小学生以上		○ 15:00～16:00		○ 15:00～16:00	
	乳児検診		○ 13:00(予約制)			
	慢性疾患		○ 14:30～15:30		○ 14:30～15:30	
	【予約が必要な予防接種】 乳児：BCG その他：二種混合ワクチン ※上記以外の予防接種については予約不要です。					

※病院受診の際は、必ず「お薬手帳」をお持ちください。
 ※予防接種のご予約・お問い合わせは、13:30 からとなります。
 ※夜間救急外来は休診中のため、平日の時間内受診にご協力ください。
 ※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、外来制限等を行っています。

日曜当番

やむを得ない事情により対応できないこともありますので、事前に医療機関へ症状などを連絡の上、受診してください。なお、当日急に診療できない場合はほかの医療機関を紹介します。

4月24日	江村精神科内科病院 ☎(22)2811番	5月8日	市立歯舞診療所 ☎(28)2014番
5月29日	根室共立病院 ☎(24)4736番	※4月10日、17日、5月1日、15日、22日の日曜当番はお休みです。	

※二次救急指定医療機関として、市立根室病院が救急診療を行っています。
 (上記以外の土日、祝日、夜間の診療については、かかりつけ病院(医院)へお問い合わせください。)

保健だより

コロナ禍の検診受診

保健師 安代 沙織

「コロナが怖いし、しばらくがん検診とか受けるのをやめようかな・・・」そんな声を耳にすることがあります。でもちょっと待って！がんや生活習慣病はコロナの収束を待ってはくれません。コロナ禍であっても定期的に受診することがとても大切です。

検診会場は感染対策を徹底して、安心して受診していただくため、手指消毒や体調確認の実施、会場内の換気など環境確保に努めています。コロナ禍で健康を見つめなおす今、ぜひ検診を受けましょう！

根室市では、集団検診と個別検診を実施しています。集団検診のご案内は新聞折り込みチラシや広報ねむろ、保健のしおり等でお知らせしています。

個別検診は指定された医療機関で受診いただけます。詳細については健康推進担当までお気軽にご相談ください。



介護人材の確保・定着・育成のために

根室市介護サービス事業者対策協議会

すだ ひろあき
会長 **周田 寛章**さん

深刻化する市内の介護人材不足対策に取り組む介護サービス事業者対策協議会の周田寛章会長は「まだ効果は不透明だが、人材不足の歯止めにつなげていきたい」と期待しています。

市内介護事業所では求人しても応募がない状況が続くなど、人材確保の課題がのしかかり、事業所の閉鎖をやむなくされる事例も発生していました。『もはや法人単体で解決できる問題ではない』と周田さんは呼びかけ、令和3年7月、事業者でつくる「市介護人材確保対策協議会」を設立。職員からの意見を束ねた提言書を市に提出し、翌年7月には提言内容の事業化に向け「市介護サービス事業者対策協議会」に組織を再編しました。

走り出しの令和3年度は、介護職に10年以上従事する方へ奨励金を支給。全国でも珍しい取り組みとして業界紙介護新聞の一面に取り上げられるなど想像以上に反響が大きく、「新年度は5年から30年まで5年刻みで支給する恒常的な制度として継続していきたい。」と話す周田さん。また、事業所の協力で、介護の魅力を発信するパンフレットも完成させ、職場説明会などで活用すること。

周田さんは介護職を「人と人のつながりが強く、利用者が生きがいを感じて生活できるよう、互いの信頼関係を築いていくやりがいがある」と話し、「興味があれば、まずは声をかけてほしい」と呼びかけていました。



北海道179市町村 応援大使 × JIMOTOTE じもとど JIMOTOTE

ファイターズ応援大使と一緒に
17市町村オリジナル ジモトートで
「じ・も・と」を応援しよう!

「ファイターズ応援大使と一緒にジモトートで『じ・も・と』を応援しよう!」公式サイト
詳しくはコチラ <https://actnow.jp/feature/jimotote2022>



編集後記

4月より、広報ねむろの編集を担当することになりました。様々な場所での新しい発見や、取材を通して皆様に会えるのが楽しみです。新型コロナウイルスに負けず、明るい話題をたくさん提供していきたいと思っております。ごきげんようしくお願ひします。(K)

根室市の人口

令和4年3月1日現在の人口 (前月比)

世帯数:	12,218	世帯	(-37)
総人口:	24,081	人	(-82)
		(うち外国人 320人)	
男性:	11,525	人	(-39)
		(うち外国人 65人)	
女性:	12,556	人	(-43)
		(うち外国人 255人)	
転入:	11	人	出生: 5人
転出:	61	人	死亡: 37人
		その他の増減: ±0人	

温水プール福祉事業 問 温水プール TEL: 22-3543

日頃、温水プールを利用する機会が少ない障がいがある方へのプール室の無料開放事業を行っています。

■ 無料開放 全年

■ 占有無料開放 毎月第3日曜日 15時30分～16時30分

■ 対象者

- 公の機関の障がい者認定を受けている方
- 肢体不自由児童
- 児童デイサービスセンター、こどもサポート教室等に通う幼児・児童

※ご利用される方は、障がい者手帳等をお持ちのうえ、温水プール事務室まで